

# 国際社会科学団体連盟

International Federation of Social  
Science Organizations (IfSSO)

## 概要

2021年10月

日本学術会議

# IFSSOとは

途上国・旧社会主義国の参加に力点を置きながら  
先進国をも包含する社会科学の国際学術団体

## 設立

1973 ユネスコの社会科学部門との連携でISSCが設立した Standing Committee for Cooperation with National Councils (SCCNS) に由来  
1979 ISSC からは独立した非政府組織 IFSSO として設立

## メンバー

会員：12か国  
準会員：1か国

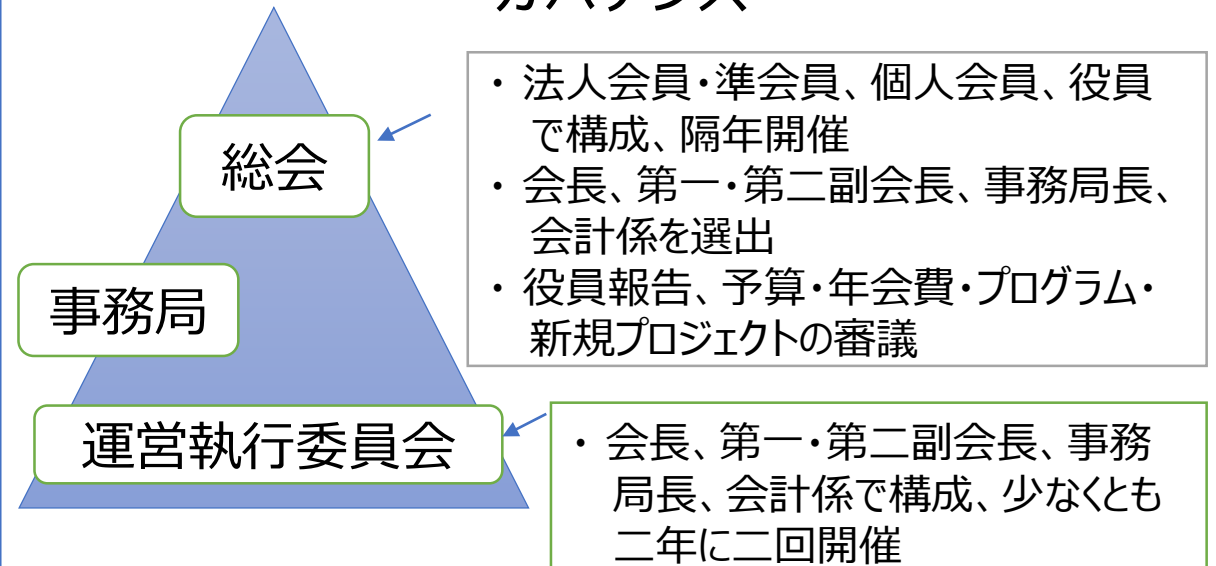
## 資金

会員団体拠出分担金

## 目的

文化・社会の違いを超えて、社会科学分野での国際的な学術活動・協力を促進する

## ガバナンス



# IFSSOの事業と社会への貢献

## ビジョン

- 多様な背景を有する国・地域からの参加により、グローバル化する社会が直面する喫緊の課題を分析

## ミッション

- 社会科学分野での国際連携を通じて、人類社会に貢献する

## 定常的な事業

- 隔年で総会を開催
- 途上国・過渡期にある国々における社会科学の発展を支援
- メンバー間での情報交換

## 主な貢献

- メンバーの多様性（途上国・旧社会主義国・先進国）を活かした今日的な課題への取り組み

例

多文化社会における平和的共存、開発と環境保全、労働移動、国際結婚等、喫緊の課題を分析

# 日本学術会議・日本の科学者による AASSRECへの貢献

## 組織運営への人的貢献

- ・ 2019-2021年 上杉富之連携会員：IFSSO 第一副会長

## 財政的貢献

- ・ 分担金の拠出

## 学術的貢献

- ・ 2015年 日本人役員のイニシアティブにより、日本で総会を開催
- ・ 各活動への参加
- ・ 現在、上杉連携会員が第一副会長として他の理事会役員とともに、本学術団体の研究活動、成果等を広報するウェブサイト（ブログ）の整備拡充を検討中